



平成29年 3月

Vol. 31



発行／名田島自治会連合会
編集／自治会総務部会
印刷／株式会社山口県農協印刷

三世代交流事業

1月9日(月、祝)、JA新倉庫において正月飾りや書き初めを持ち寄った「どんど焼き」が行われ、「七草がゆ・七穀がゆ」の振る舞いがあり、この一年の無病息災を願いました。大・小正月伝統行事を体感し、「もちつき体験」や「消火講習会」など、交流を深めました。



もちつき
体験



消火
講習会



お世話を
いただいた
関係者の皆様



- ・名田島子ども会育成連絡協議会…どんど焼き
- ・名田島地区青少年健全育成地区民会議…もちつき体験
- ・名田島婦人会…七草がゆ
- ・名田島老人クラブ連合会…もちつき体験、どんど焼き(竹の準備)
- ・山口健康生活センター(向山上 長廣範夫さん)…七穀がゆ
- ・山口市消防団川東方面隊名田島分団…消火講習会、どんど焼き(後始末)
- ・山口市消防本部…消火講習会



どんど
焼き



七草
がゆ



七穀
がゆ

名田島出身の日本画家 「森重雪島翁作品展」

雪島翁は明治維新前後の戊辰戦争から脱退騒乱事件の激動期を過ごした後、誕生の地で画業に専念し幾多の作品を残しています。この度、森重雪島翁作品展実行委員会（佐分利 隆 会長）が、翁の遺徳をしのび没後101年を機に作品を一堂に集めての作品展を開催しました。

2月4日(土)・5日(日)、山口南総合センター多目的ホールで翁関連や門人の作品が展示され、県内外から約650人の来場者がありました。「素晴らしい」、「感動・感銘した」等との声があり、翁の偉大さを痛感しました。また、山口情報芸術センターの足立明男館長と山口県立美術館の岡本麻美学芸員による作品解説が別会場であり、またたく間に満員御礼となり入場できない人が出るなど反響の大きさに驚かされました。



テープカット



開会セレモニー



森重雪島翁



福祿寿（寿老人）
〈狩野 養信 作〉



屏風「山水図」(部分図)
〈森重 雪島 作〉



アヤメに鯉
〈品川 芳舟 作〉



絵葉書
〈森重 鴻輔 遺品〉



屏風「鷹12態」(部分図)
〈古永 雪峰 作〉



鬼図(部分図)
〈森重 雪島 作〉



山口南総合センターでの出来事 (11月～2月まで)

第45回名田島ふるさとまつり

11月27日(日)、雨にもかかわらず大勢の人が訪れ、屋内外でのさまざまなイベントを通じて充実した一日を過ごしました。



第3回年末朝市in名田島

12月29日(木)、大駐車場で輪飾りなどの正月用品と野菜や加工品など地域の農産物が並び、大勢の買い物客で賑わいました。



平成29年山口市消防出初式

1月8日(日)、ホールで地域防災を担う消防団員や婦人防火クラブ員、消防関係者が参加し式典が開催されました。なお、屋外の行事やイベントは雨天のため中止となりました。



2017山口・名田島田園マラソン大会

2月19日(日)、山口南総合センターを発着点に県内外から約700人の健脚が集い、緑の大地を駆け抜けました。また、実行委員会による名田島産の野菜たっぷり入った美味しいと評判の豚汁でおもてなしをし、交流を深めました。



平成28年度 「名田島ふるさと大学」

平成25年度から毎年度開催している手作りの「名田島ふるさと大学」が、今年度も名田島在住者を講師に迎えて開校し、歴史や文化・風習など先人の足跡をたどり郷土への愛着を深めました。

1月15日(日)



- ・私の戦中戦後
名田島農村の原風景
そして戦争・大水害

・講師：原田 良夫 氏
(東開作)



1月22日(日)



- ・戊辰戦争従軍戦士
森重雪島 人と作品

・講師：山根 義彦 氏
(東開作)



1月29日(日)



- ・大道寺の歴史と
地域との関わり

・講師：木村 東堂 氏
(大道寺)



2月12日(日)



- ・昭和17年の周防灘台風

・講師：佐分利 隆 氏
(向山下)



2月26日(日)



- ・日本最古と云われる
写し四国 法境秋穂霊場
～虚しく往きて実ちて帰る～

・講師：林 義正 氏
(地蔵院)

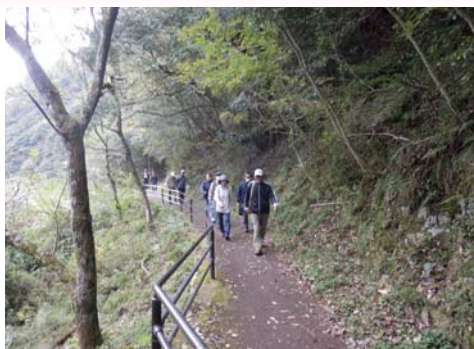


— 講師の皆様方、ありがとうございました。 —

地域のふれあい

「健康チャレンジウォーキング」

11月1日(火)、天候に恵まれて長門峡と津和野を散策し新鮮な空気や風景を満喫しました。



地域の力で「美しい大地」

市道美化事業

市からの委託事業で、集落維持管理区間を設けて各集落において計画的な草刈り等を行ない環境美化に努めています。



新開作沖



西開作上



昭和東



東開作

定期的なクリーン作戦

名田島ボランティアクラブ（福田啓亮会長）では、榎野川河川公園と中学校通学路の草刈りを実施しています。



学校校庭の芝生維持管理

名田島しばもり隊（浅原利夫隊長）では、芝生を地域で守り育てる活動を定期的に行っています。



ボランティアクラブ会員・しばもり隊員「随時募集中」

—ご協力いただける方は、名田島自治会連合会（083-973-7551）まで、ご連絡ください。—

名田島「たくみ」の技

名田島地区も多くの「技」の持ち主がいっぱいいますので紹介します。

■書道の達人

福永 幸子 さん（新開作沖）

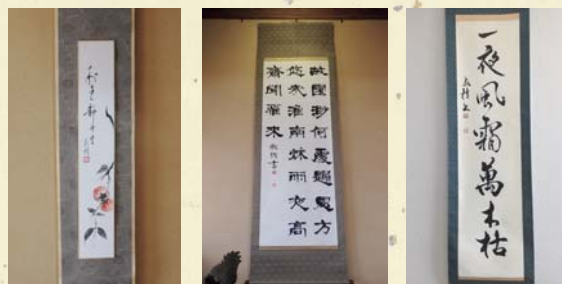


習字を始めたきっかけは、実母が字の上手な人で、自分もなりたいと常々思っていて、子育てが終わり、勤めを始めた時、同僚に勧められ小郡にある「象元館書道教室」に通い始めました。仕事が済んで約1～2時間、無心に「紙」に向かい書きました。雅号「敬梢」を頂いたことも励みとなり、きついと思うことはありませんでした。むしろ楽しいひとときでした。書けば昇段する

のではなく、6段となると1年、7段は1年半、8段は2年と、年数も必要となります。早や27年、8段まで修得しました。

現在は、交流センター活動で作品を表装しています。表装には、何回もの過程があり、その都度、皺にならないよう全神経を集中し、仕上げの裏打ちには時間もかかりますが、頑張っています。年齢に負けず体力がある限り、続けたいと思っています。

始終、穏やかな笑顔で語ってくださいました。「書」に福永さんのお人柄が表れており優しさ、静寂さが滲み出ていることに、感動いたしました。



「みんなの名田島」

各集落の「身近な出来事や風物」の記事と写真を紹介します。

「みんなの名田島」欄に
珍しいこと、情報ニュース等を寄稿下さい。
名田島自治会連合会 083-973-7551

2015年から新開作では、みんな楽しく仮装してハロウィンを行っています。このハロウィンのいいところは新開作が一体となって楽しめることです。

今年は約15軒に協力してもらいハロウィンを行いました。これからも恒例行事として続けて行きたいと思います。

（新開作西 保坂孝隆 君）



向山下では、5年前に法定外水路改修事業で整備した水路の石積みが、毎年猪に突き崩されていました。そこで1月24日(火)から3日がかりで、有志10人が出て積み直した石積み、市から原料支給を受けてコンクリートで固めました。これで安心です。

（向山下 品川吉生 氏）

西開作上と西開作下ではそれぞれ自主防災組織があり、これとは別に歴史ある横断的な組織として「西開作消防団」が結成されています。今年も、元日に団員28人による恒例の出初式を行い地域防災活動の決意を新たにしました。

（西開作上 西村一朗 氏）

